

メルボルン大学との遠隔交流プログラム
Bringing Ideas in Remote Discussion (BIRD)
持続可能な食のためのテクノロジー
Technology for Sustainable Food
2023年2月10日～2月20日



- オーストラリアの名門校メルボルン大学の学生と交流します。
- 持続可能な食のためのテクノロジーについて学び、意見を交わします。
- バックグラウンドが異なる参加者とのチームワークを通してスキルアップ！

メルボルン大学と東工大のオンライン交流プログラムです。今回は、**持続可能な食のためのテクノロジー (Technology for Sustainable Food)** を共通テーマとして、自己紹介のミニプレゼンテーション、講義受講、企業訪問、日豪文化交流、グループワークと発表会を行います。プログラムは全て英語で行われます。この機会に英語での講義受講とディスカッションを経験し、学術的&社会的ネットワークを世界に広げましょう。



- 共通テーマ：持続可能な食のためのテクノロジー(Technology for Sustainable Food)
- プログラム概要：
 - [事前学習]
 - グループワーク練習 (100分×2回)
 - [プログラム]
 - 持続可能な食のためのテクノロジーに関する講義 (100分×3回)
 - 企業訪問 (100分×1回)
 - 自己紹介のミニプレゼンテーション
 - グループ別活動 (100分×6回)
 - 最終プレゼンテーション
- プログラム終了後、合格と認められた参加者には、プログラム修了証書が発行されます。

- 単位付与
広域教養科目 1単位 (LAW.X358 : アイディアが飛び交う遠隔議論)
- 対象者
学士課程2～4年生
- 募集人数
10名程度 (メルボルン大学から約10名が参加、全体で約20名)
- 応募方法
下記のオンライン [応募フォーム](https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/842276?lang=en) からお申込みください。
[URL] <https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/842276?lang=en>



応募フォームの
QRコード

募集締切: 2022年11月7日 (日本時間23:59)

結果通知: 2022年11月14日までに書類選考の結果をお知らせします。
その後、面接を実施し、2022年11月末までに最終結果を通知します。

スケジュール (予定)

- ◆ 事前学習: 2022年12月～2023年1月 (100分×2回) ※日時未定
- ◆ プログラム: 2023年2月10日～2月20日

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
Week 1	6-Feb	7-Feb	8-Feb	9-Feb	10-Feb
Tokyo 9:00-10:30 Melbourne 11:00-12:30					Orientation
Tokyo 11:40-13:20 Melbourne 13:40-15:20					Lecture 1
Tokyo 14:20-16:00 Melbourne 16:20-18:00					Introductory Session

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
Week 2	13-Feb	14-Feb	15-Feb	16-Feb	17-Feb
Tokyo 11:40-13:20 Melbourne 13:40-15:20	Site visit with live streaming to Melbourne	Lecture 2	Lecture 3	Group work Evaluation	Group work Practice of Presentaion
Tokyo 14:20-16:00 Melbourne 16:20-18:00	Group work Setting goal	Group work Research	Group work Invention	Group work Preparing presentaion	Cultural activity

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
Week 3	20-Feb	21-Feb	22-Feb	23-Feb	24-Feb
Tokyo 9:00-10:30 Melbourne 11:00-12:30	Final Presentations			National Holiday in Japan	
Tokyo 11:40-12:15 Melbourne 13:40-14:15	Closing ceremony				

【問い合わせ先】
留学生交流課 ウィンタープログラム BIRD担当
Email: winter.program@jim.titech.ac.jp

